

部 局 長 会 議 議 事 要 旨

日 時 平成27年9月16日(水) 14時45分～16時05分

場 所 本部棟401会議室

出席者 西尾総長、三成、小林、八木、小川、星野、吉川、工藤、大木 各理事、
東(外)、和田(文)、中道(人)、竹中(法)、堂目(経)、天野(歯)、堤(薬)、
田中(工)、河原(基)、木村(言)、村上(国公)、尾上(情)、仲野(生)、三阪(高)、
片山(小児)、目加田(微)、中谷(産)、中村(産)、石田(社)、田中(接)、
金倉(医病)、有川(国際)、永田(博)、岩井(日日)、下條(サ)、疇地(レ)、
下田(全教) 各部局長

欠席者 常深(理)、澤(医)、前田(歯病)、中野(核)、各部局長

オブザーバー 瀧原(保)、池田(コ)、審良(免) 各部局長

代理出席者 青井(核) 教授

○ 会議に先立ち、新任のオブザーバーの紹介があった。

○ 前回議事要旨(案)の確認

前回(7月15日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば9月25日(金)までに総務企画部総務課企画調整係へ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

議 事

1 学内予算配分見直しについて

小川理事から、配付資料に基づき、今後の学内予算配分の見直しに関して、ワーキンググループ設置要項を改定し、新たなメンバーにて引き続き議論していくことの報告があった。

2 国際共同研究促進プログラム(短期人件費支援(平成27年度 2回目))の採択課題について

八木理事から、配付資料に基づき、今年度の国際共同研究促進プログラム(短期人件費支援)について、第2回の採択課題及び外国人招へい研究者の受け入れ予定について報告があり、各種支援事業の追加募集等について説明があった。

3 平成28年度科学研究費助成事業の公募について

八木理事から、配付資料に基づき、平成28年度科学研究費助成事業の公募について、概要及び昨年度からの変更点等について説明があり、積極的な応募を促すとともに、相談員制度について周知依頼があった。また、今年度の採択状況について報告があった。

4 共同利用・共同研究拠点の評価結果及び認定について

八木理事から、配付資料に基づき、共同利用・共同研究拠点の期末評価結果及び認定更新・新規認定の可否について、報告があった。

5 教育関係共同利用拠点の認定について

星野理事から、配付資料に基づき、教育関係共同利用拠点の認定更新について、報告があった。

6 女性教員比率向上のための施策等について

工藤理事から、配付資料に基づき、女性活躍推進法案が成立したことに伴い、今後の女性教員比率の達成目標についての説明があり、各部局に対し、今後5年間の女性教員比率について、年度毎に数値目標を検討いただくよう依頼があった。

また、10月15日開催予定の第8回男女共同参画シンポジウムについての参加案内及び平成27年10月から新たに実施する支援制度について、説明があった。

三阪高等司法研究科長から、支援制度について、3月に修了し5月に司法試験を受けるまでの間、子育てをしながら勉強している修了生に対しても、柔軟に対応していただきたいとの意見があった。

7 旧定年年齢を超える教員の給与について

大木理事から、配付資料に基づき、第3期中期目標期間の開始時における旧定年年齢を超える教員給与の取扱方針について、説明があった。

8 平成28年度以降の学部における定員超過の抑制について

小林理事から、配付資料に基づき、平成28年度から学部における定員超過に対する抑制措置が厳格化されることによる本学の対応方針について、説明があった。

竹中法学研究科長から、定員を超過しないよう合格者を出し、割り込んだ場合は補欠合格で対応せざるをえないと考えるが、制度的な対応は全学的に可能なのかとの質問があった。小林理事から、本件については、部局等で意見交換を行い検討していきたいとの回答があった。

9 その他

(1) 学事暦改革について

小林理事から、学事暦改革に係る今後の検討の方向性及び進め方について、説明があった。

(2) 平成27年度大阪大学保護者の集いについて

小林理事から、配付資料に基づき、学部学生1年生の保護者に対し、大学運営の実情や本学の

教育・研究内容等について理解を深めていただくため、11月3日に大阪大学保護者の集いを開催することについて説明があり、部局長に対し参加依頼があった。

(3)「大阪大学特別教授」による講演会（資料配付のみ）

○ 追加報告

(1) QS World University Ranking 2015 について

西尾総長から、配付資料に基づき、9月15日に発表された QS World University Ranking 2015 について、本学は58位（国内第4位）であり、スコア等の詳細については未来戦略機構戦略企画室等において分析中であるとの報告があった。

(2) 大阪大学における科研費採択状況について

西尾総長から、配付資料に基づき、平成27年度の本学における科研費の採択状況の詳細について報告があった。

(以上)